



「世の中にないものをつくる」を合言葉に 半導体産業を支える世界トップシェアのウエハ搬送ロボットシステムメーカー

コンパクトで高性能なモーター制御機器の開発からスタートし、1987年に半導体部品の搬送過程において塵を出さないボットを開発。現在では、世界中の半導体工場の大多数でローツェの搬送ロボットや装置が稼働しています。自社開発、自社生産を貫き通し、徹底的にオンリーワンを追求するウエハ搬送装置のトップランナーです。



メカ開発課 植田 達輝さん:2023年入社(新卒) 広島大学大学院(量子物質科学専攻)

■入社のきっかけ

大学で半導体の物性に関する研究をしていた関係でローツェを知りました。社長が大学に来られた際に話をする機会があり、半導体業界の成長に注目していると伝えたとこ「やりたいことを仕事にすることが大事」と言われ、信念を同じくする人たちと機械の設計がしたいと思い、入社しました。



■現在の仕事について

ウエハ搬送システムの設計・開発に関する業務を担当しています。個々で設計したものをチームで議論しながら開発をおこなうイメージです。設計をおこなう上では、想像していた以上に裁量をもって業務に取り組み、自分で考えながら設計することで、各部の機能を理解することができ、成長を感じています。当社では自分の芯をもってやりたい事に挑戦できる人が向いているのではないかと思います。



■入社してよかったこと

大学の専攻が機械系ではなく、ロボットの知識が無かったので、専門知識を求められる事に不安を感じていました。しかし、わからないことを先輩に尋ねると、丁寧に教えてくれるので、気にすることはないなと感じました。



ローツェの由来

社名の由来は、世界最高峰の山、エベレストの並びに位置するローツェ峰から来ています。エベレストをお客様にたとえ、そこに隣接するローツェ峰のように常にお客様に寄り添い、高い技術で半導体・FPD産業を支えたいという思いが込められています。

会社のよいところ

納期を厳守しつつ、もっとお客様が喜ぶものを作りたいと考える姿勢に妥協したらだめだという信念を感じます。またそのためには、年齢や役職に関係なく、言いたいことを言い合える風土を会社として大切にしてい、風通しの良さを実感しています。さらに若手にも仕事を任せてもらえて、積極的にチャレンジできるところも良いと思います。

後輩へのメッセージ

就職活動のポイントはやりたいことは何かを考えることだと思います。今まで生きてきた中で、夢中になったこと、心を動かされた瞬間などをきっかけに考えてみてください。仕事をしていると必ずつらい瞬間は訪れますが、やりたいことならきっと乗り越えられるはずです！

【採用担当者より】当社は学歴や専攻によって職種が限定される事はありません。成果主義を採用しており、若手からでも色々なことに挑戦できることが当社の魅力です。「世の中にないものをつくる」ことに楽しみながら挑戦できる人をお待ちしています！



企業情報

所在地: 広島県福山市神辺町道上1588-2
設立年月日: 1985年3月
代表者: 代表取締役社長 藤代 祥之
資本金: 9億8,200万円
従業員数: 連結: 4,026名(2024年5月末時点)